

第66回全日本フェンシング選手権大会(個人戦)開催要項

2013年5月17日修正・・・「12.参加申込」と「15.ドーピング検査」と「17.その他」を記載

1. 主催 (社) 日本フェンシング協会
2. 主管 東京都フェンシング協会
3. 後援 東京都、文部科学省 (予定)
4. 期日 平成25年6月27日(木)～30日(日)
5. 会場 国立代々木競技場第一体育館
〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL: 03-3468-1171

6. 日程

6月27日(木)	14:00～15:00	技術委員会
	15:30～16:30	審判委員会
	17:00～18:00	代表者会議
6月28日(金)	8:15	開場
	9:15～19:00	女子フルーレ、男子サーブル
6月29日(土)	8:15	開場
	9:15～19:00	女子サーブル、男子エペ
6月30日(日)	8:15	開場
	9:15～19:00	女子エペ、男子フルーレ

7. 競技規則

国際フェンシング連盟(FIE)試合規則及び(社)日本フェンシング協会試合規則の最新版を準用するが競技方法については次項に定めるルールを適用する。

8. 競技方法

- (1) プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行なう。
- (2) プール戦は7人で行なう。各試合(マッチ)は5本先取
- (3) エリミナシオン・ディレクト進出者は64人とし、各試合3セット(サーブルは2セット)、15本先取とする。
- (4) 参加選手数等により、試合方法を変更する場合がある。

9. 参加資格

- (1) 全ての参加選手・監督は平成25年度(社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。
5月31日までに本協会への登録を完了させてください。
- (2) 平成25年1月1日現在12歳以上の者とする。(2014JOC杯カデの部・出場対象年齢)
- (3) 各種目とも、参加選手数は84人とする。
- (4) 各種目とも、以下のいずれかにより出場資格を付与する。

なお、成績による参加資格は、出場種目と同じでなければならない。

① 第 65 回全日本フェンシング選手権個人戦における 3 位までの選手(4 人)

② 各ブロックの予選または推薦による選手(33 人)

※学生連盟に加盟している選手は対象外とする。

③ 全日本学生フェンシング連盟における予選又は推薦による選手(24 人)

※学生連盟に加盟している選手のみを対象とする。

④ 主管団体(東京都)の推薦による選手(1名)

⑤ (社)日本フェンシング協会の推薦による選手

◇各カテゴリーにおける選出人数(シニア 8 名、ジュニア 5 名、カデ 5 名)

◇選出方法については

2012 年 11 月 12 日付け「2013 年全日本選手権(個人戦)開催方針(案)の一部変更」参照

⑥ (社)日本フェンシング協会 強化委員会が推薦する選手 各種目 4 名

⑦ 各種目とも 84 名に満たない場合は、主催者が推薦する。

【出場者枠一覧表】

参加区分	ブロック等内訳・推薦事由	フルレ	エペ	サーブル
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	5	5	5
北関東	茨城、栃木、群馬、埼玉	3	3	3
南関東	千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	5
北信越	新潟、富山、石川、福井、長野	3	3	3
東海	岐阜、静岡、愛知、三重	3	3	3
近畿	滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫	4	4	4
中国	鳥取、島根、広島、山口、岡山	3	3	3
四国	徳島、香川、愛媛、高知	3	3	3
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	4
学連	日本学生フェンシング連盟	24	24	24
前回成績推薦	全日本選手権大会個人(優勝者、2位、3位)	4	4	4
競技会推薦	シニア	8	8	8
	ジュニア	5	5	5
	カデ	5	5	5
主管団体推薦	東京	1	1	1
FJE 推薦※	(日本代表・準代表等)	4	4	4
合計		84	84	84

※(社)日本フェンシング協会は、下記に該当する選手に参加資格を付与する。

i) 2013 世界選手権等の各種目代表となった選手のうち、代表選手としての活動(合宿、大会参加)等により、各支部及びブロックにおける予選会等への出場が困難と認められる選手。

ii) その他 日本フェンシング協会理事会が推薦する選手

10. 表彰

優勝者には優勝杯・メダル・賞状を、2 位、3 位にはメダル・賞状、5 位～8 位には賞状を授与する。

11. 用具

(1) FIE競技規則第1編第4章 選手の装備

選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。

(2) 用具検査は、次の日程で行う。

検査日時	実施種目	検査対象用具
6月27日(木) 14:00~17:00	当日実施種目及び翌日実施種目	・ 剣 (4本) ・ ボディーワイヤー (2本)
6月28日(金) 9:00~競技終了まで	なお、検査は当日実施種目を優先する。	・ メタルジャケット (2着) ・ マスク (2個) □フルーレ・エペ・サーブル
6月29日(土) 9:00~競技終了まで		・ マスクケーブル (2本) □フルーレ・サーブル
6月30日(日) 9:00~競技終了まで	当日実施種目	・ 電気サーブル用グローブ (2個) (もしくはカフ)

※ 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケンなど全て取り外しておくこと。

※ 剣、マスク、ボディーワイヤー、メタルジャケット、マスクケーブルの検査対象用具の検査数量の上限は、それぞれの種目ごとの上限とする。

(3) ユニフォーム等

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクタ・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

12. 参加申込

Web登録による参加申込みとする。

(1) 申込期間 5月20日(月)~6月6日(木)

※注意事項：①申込開始期日(5/20)以前での申込・アクセスはできない。

② システム上、期日を過ぎた申込は一切受付できない。

③ 入金確認ができない場合、申込は完了とはならないので注意すること。

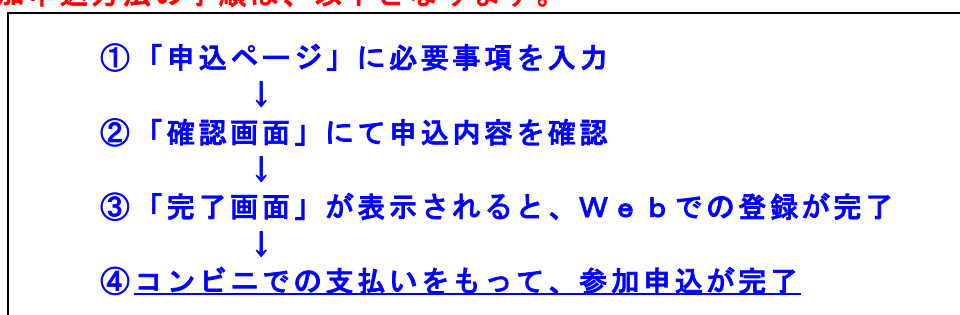
(2) 参加費 1種目 10,000円

平成25年6月6日(木)までに以下リンク先より申し込むこと。

<http://fencingwebentry-cnc.cns.ne.jp/201306280001.html>

※本協会「2013年国内大会情報」の「[申込](#)」欄をクリックして[申込画面](#)に行くこともできます。

参加申込方法の手順は、以下となります。



13. 参加上の注意

- ① 参加申込後、やむを得ない事情等により出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、(社)日本フェンシング協会 事務局に対し文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。
- ① 申出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度の全日本選手権個人戦の参加資格を失うものとする。
- ② 推薦された選手(前年度成績推薦、その他の推薦)が出場しない場合は、(社)日本フェンシング協会 事務局に対し文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。
- ③ 協会登録手続き中の者および参加申込期間を過ぎての申込者等について、(社)日本フェンシング協会の判断により、参加を認める場合がある。その場合、参加者は、出場費とともに、1名につき¥10,000を支払わなければならない。(12-(1)の場合を除く)

14. 組合せ抽選会

- ① 抽選日 未定
- ② シード順位・抽選順位
(社)日本フェンシング協会の本大会担当役員及び大会技術委員によるシード順位の決定を行い、その後、立会い者による責任抽選を行なう。

15. ドーピング検査

参加選手を対象にドーピング検査を実施する。

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会です。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (3) 未成年者である本競技会参加者は、競技会にエントリーに際し、ドーピング検査を受けることについてあらかじめ親権者から同意を得るものとし、日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査に際し、次の行為等を行った場合はドーピング防止規則違反となる可能性がある。
 - ① 拒否又は回避した場合
 - ② 検査員の指示に従わない場合
 - ③ 帰路の移動等、個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合 等

ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので、留意すること。

- (5) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認できる。

※なお、本条項は、ドーピング検査を行う全ての競技会に適用します。

16. 宿泊・弁当

各自が手配するものとする。主催者において斡旋等を行わない。

17. 安全管理

参加者は競技会の全般における安全管理について、特に留意して臨むこと。

- ① 各選手・監督には主催者が競技会における傷害保険に加入する。
- ② 各選手は、事前にスポーツ傷害保険等の保険に加入することが望ましい。

16. 本件に関する質問等

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育館内
（社）日本フェンシング協会 事務局
TEL：03-3481-2378 FAX：03-3481-2379

メールによる問い合わせを行なう場合は、fencing@japan-sports.or.jp宛とし、
件名を「66 全日本個人問い合わせ」と記載すること

17. その他

- ①5月17日付け 「12.参加申込」「15.ドーピング検査」を改正

※主催者の責任において、本要項の一部を必要に応じ変更する場合があります。

なお、その旨を速やかに掲載しますので、予めご了承のうえ、ご確認ください。